

令和5年11月4日 臨時代議員会概要報告

※（本日は票決事項がない。又オンライン参加方式もない。）

13：30～14：50

善会長の挨拶要旨：

明日5日の総会・懇親会は4年振りの開催となった。4年前の実行委員会メンバーの尽力で開催出来ました。コロナ禍も沈静化し4～12月間で26支部にて総会が実施又予定されています。又同窓会も高齢化が進んでいます。学長・同窓会・後援会での3者懇談にて、国公立大学でも将来入学者数減で定員割れの可能性があるか等協議。当面はないとしても現実的な課題として、同窓会収入減に繋がる問題であり、毎年増える同窓会員数に対し費用面の増加と繋がり収支が厳しくなるなど活動に制約も出てきましよう。諸事問題にも知恵を出し次にバトンタッチをと思います。大学は情報系学部設置も計画とのことです。代議員各位の活発なご意見をお願いしたい。

各位のご協力に感謝と共に、同窓会は楽しい場であることが第一です。

正副議長の選出：

議長に北海道支部 竹辺支部長 副議長に門司支部 森下支部長

代議員60名に対して本日参加者が45名、成立しました。

両者より、皆様の忌憚なきご発言お願いいたしますとのコメント有。

① 【報告や質問やり取り】

13:30～14:50

◎上半期活動他報告：

《江口幹事長》

1. 令和5年上半期事業報告及び活動報告（事前配布資料の通り）
2. 同年 予算執行状況（同上）
3. 同年 5年度功労者表彰者について

《熊本支部・質問、要請》 奨学金予算の満額執行について

本年も奨学金予算は1千万円が計画されているが、昨年等応募者が予定に満たず執行がされていない。昨今の奨学金返済困惑問題が影を落とす中、学生支援高めるためにも申請条件をもっと緩和し申請者、応募者増を図るなど行い満額執行への積極検討を願いたい。

《幹事長》昨年大学院生にも対象を広げたが応募者13名に留まる。

保護者の所得額枠をアップ等も別途検討作業も必要かと思う。

《熊本支部》是非結果を残して下さいをお願いします。

《大分支部 確認質問》 支出の部で体育会OB会連合会への支援30万円は結構だが、その用途など何らかの報告はもらっているか？

《幹事長》詳しくは勉強不足です。 この件重留理事より回答あり。

「体育会各OB会より連合会には各1万円の拠出もお願いしてあり遠征支援など連合会の必要額もあり、同窓会も支援支出している。用途についてはその報告はもらっていない。」

《大分支部》回答ではないが、今後チェックは必要と思いますよ。

《幹事長》

その他、現在1千名以上支部は2人の代議員となっているが、将来は検討も必要か。女性の会は本年現在4支部が実施されている。

◎5年度功労者の申請に対し、表彰委員会により審議された結果、

10名全員が承認されました。《平岡三光委員長より発表されました》

《会長》従来は功労者を本部総会にお招きして授賞式を行っていましたが、今年から支部総会等、いつもの仲間内でお祝いをと。受章の方にもいいのではと思います。賞状記念品は支部へお届けします。

《関西支部》

支部の実施した総会やその他情報を、本部は抱えないで教えて欲しい、折角の良い手法等が全国支部に共有されないのは勿体ない。是非、いいと思われる情報や運営方法など流してはどうか検討して。

熊本支部：この事については支部運営に悩める支部長さんや担当者にも是非タイムリーに発してもらえれば助かると思います。意見書等にもあるが各支部の悩みは高齢化や関心の低下でイベント案内に返信反応が少ない等が多いのが実態ではないか。

② 二部【意見交換のやり取り】

15:10～16:30

《善会長》

佐賀支部総会に参加させてもらって感じたこと。

支部会員の総会案内への反応の低さに苦勞されていることと、返信を頂いた方への感謝と、そこを大切に今後突破口にする方針などの作戦や強い意気込みを伺った。また集まりで資格を持った方がたまたま揃ったことからビジネスへのつながりを進めて横の繋がり造りの方向を聴きましたことを代議員の皆様にご披露します。参考になればと思います。

佐賀支部長からの説明：1,000名超えての総会案内に対し、200名程の返信、実質参加は20名だった。この200名を宝としたい。

個人情報保護法がネックに。学内外に求めても無理と分かった。

尚、集まった仲間の紹介では各分野でもプロが多く、次回は一人が、その同分野の同窓の理解を得て参加するといった、方法も意見出し合った。やってみようとなりました。ご参考まで。

島根支部長より意見：若い人、層は情報を求めているのでは？

各位に本部HPの明細表題などをLINEで送ってもらえればと思う。

関西支部長：コロナ禍で支出も抑えられ剰余金（あり？と思う）もあるので支部活動へ廻してもらいたいと思いますが。

《善会長より質問に答えて》

コロナ禍で支出減ではないかといわれるが義務的経費が多く特別に余剰が生まれているわけではないのが実態です。ご理解ください。

福岡県南支部長：支部総会に、野球部現役の参加、マンドリンクラブが来てくれて、総会が大変盛り上がり助かりました。そんな企画も大いに必要ではないかと思う。

関西大江副部長：功労者表彰は1月にやろうかと思っており、工夫し考えているが補助はもらえないか。

北陸支部長代理参加今井さん： 支部総会にも初めて参加した。今後は返信くれた方に再度大事にして送信したい。又、他支部のやり方等知って大いに参考にしてやっていきたいと思う。

福岡支部長： 4年振りの総会やったが参加者が大きく後退して、前回より40名少ない80名となった。この影響は赤字額26万円という赤字になった。支部予算でこの金額レベルは大変な額であり、今後会場費を助成で賄うなどの対策も考えてもらえないか。当然会場費等は業界・社会的に3割のアップだった。対応が難しい。これ迄年賀状を総会の返信者各位にのみ送ったがこれも困難になった。

佐賀支部長：佐賀支部独自の会報を作り支部内で送りたいが、助成金はでないか？ ☞☞ 現状基準では出ない。ご意見は拝聴。

兵庫支部長から：兵庫では独自会報を毎月作り希望者に送付。これは有料で納得してもらって運営中。又、支部総会などでは特別に活動への賛助金寄付を頂いている。毎年約20万円程になっている。

鹿児島支部 柿木前支部長：支部長を先の総会で退任し、H25卒の中園さんにタッチしました。熱き男として、又デジタル活用で拡大の可能性を秘めています。既に発信有り、ご紹介しておきます。

千葉支部長： 関東や中京、関西など就職に不安がある学生会員に対して、その相談に乗れるような人材活用をまとめられないか。そういう情報を4年生等就活層に配布できれば会員拡大にもなる。

組織担当理事・柳喜久子元副会長： LINEのお話あったが、QRコードの活用がまだ一般的にならない状態。これは費用も少なく済むし支部の皆様の申し出等積極的な協力が欲しい。卒業会員行先等の個

人情報保護の壁や風潮は厚い。各機関に動いてもはねつけられるのが現実です。風潮や傾向改善のためにメルマガQR参加をお願いします。

沖縄 諫山氏部長：出来る範囲でLINEをやって、便利に使っている。支部活動、やり取りに便利。

③ 【認知度向上WG設置について】

今泉理事

《当報告掲載順は前後しました。》 14:50～15:00

※上記については当日配布された資料を別途添付します。

本部6名支部4名で構成され委員長を今泉でスタートしました。

①5/9/4 ②5/10/10 開催しております。検討課題は下記です。

- 1) 同窓会の認知度不足課題の整理
- 2) 同上各種取り組みの検討
- 3) ツールを活用した情報発信の改善

本部よりの希望。 支部よりお一人協力お願いしたい。

WG活動の方向として)

- ◎共有方法) 同窓会本部HP ①総会・懇親会協賛広告情報掲載予定
②活躍する卒業生シリーズ掲載予定 **別添に例**
- ◎今後手段) **添付アンケート実施** 総会・懇親会アンケート実施WG参考に

④ 熊本支部各位 (報告者から一言申し添えます)

各種のご意見出ましたが、今後も積み重ねあるのみと思います。

以上は概要であり、聞き取れない内容や又、当方の不勉強で齟齬もあるかとは思いますが。発意者にはご容赦頂きましてご共有下さい。又、いつも同窓会本部様に格段のお世話になっており感謝です。

◎再確認： 代議員として当方からは、奨学金の完全執行尽力を求めたい事、各支部での良い作戦、事柄等情報は、会報ではなくタイムリーに、活動参加者減で運営に悩む支部長さん達に早く届くよう下ろして共有をお願いしたい事。関西支部のように推薦する功労者が多いということは、総会参加者数に現れるように役員さんがそれ

だけやってくれるということ、素晴らしいと思います他。。。遠慮なく大いに発言させてもらいました。 以上ご報告します。

令和5年11月7日 報告者 同窓会代議員 井上